

量子コンピューティング

- ◆ 2040年に100兆円規模の価値創出が予測され、次世代デジタル技術と期待される量子コンピューティング取組に注力。
- ◆ 2024年1月、イオントラップ型量子コンピュータ企業米Quantinuumに、米JPMorgan Chase、米Honeywell、米Amgenと共同で出資参画。また当社とQuantinuumは、日本・アジア大洋州における販売代理店契約を締結。
- ◆ 2024年11月、QuantinuumとNECの3社共同で「量子トークン」の実証実験に世界で初めて成功、5年以内を目途に事業化を推進
- ◆ 2025年8月、創薬や材料開発の高速化を目指す量子・古典ハイブリッドプラットフォーム「QIDO」を提供開始



Quantinuumの新型量子コンピュータ「HELIOS」

[トピックス | 量子技術を利用した「量子トークン」の実証実験に世界で初めて成功\(mitsui.com\)](#)

[トピックス | 創薬や材料開発の高速化を目指す量子・古典ハイブリッドプラットフォーム「QIDO」を提供開始\(mitsui.com\)](#)



量子・古典ハイブリッドプラットフォーム「QIDO」